

今回は
地域を守る
消防団の話題も
あるよ!



とやま
県広報

とやま

2016

8

AUGUST

NO.471

平成28年8月7日発行

富山県
富山県経営管理部広報課



毎年好評の魚津市あり
そドームでの環境フェス
ティバルにて。平成26年
(下)、平成27年(上)

魅力いっぱい Vol.6
元気力とやま



黒部おもちゃ病院「ピノキオ」のスタッフ
左から、池田俊明さん、重杉譲さん、関口秀範さん、前川和輝くん



持ち込まれたおもちゃの状
態を聞いて修理方法を検討



うまく動くことを願って
慎重に修理

おもちゃの修理を通して モノを大切にすることを育てたい

黒部おもちゃ病院「ピノキオ」(黒部市)

黒部おもちゃ病院「ピノキオ」は、壊れたおもちゃを無料で修理するボランティアグループです。平成22年の開院以来、月2回、黒部市東部児童センターで修理を受け付けています。

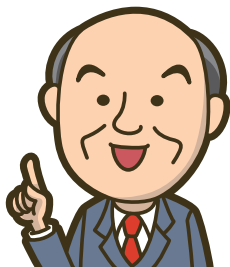
現代表の関口秀範さんは2代目の院長。長く機械を修理するエンジニアとして仕事をし、退職後、ピノキオに参加しました。「最初は地元の岩井中克己さんが会社退職後に一人で始めた病院なんですよ」と関口さん。当時、岩井中さんが掲げた、子どもたちのモノを大切にすることを育む、玩具の仕組みを教える、地域の子どもと大人が交流する場とする、という病院の理念は、今も変わることはありません。

昨年はこれまで最多の約200件の相談がありました。ラジコンが動かないなど、「症状」をカルテにまとめ、それに応じて得意分野のスタッフが「治療」します。その場で直らない場合は「入院」予約がつてさらに修理します。

現在スタッフは6名。機械加工、土木の設計・施工管理、システムエンジニアなど仕事で育んだ技術を活かして修理に取り組んでいます。最年少は中学生の前川和輝くん。小学4年のとき、魚津の環境フェスティバルに出展していた「ピノキオ」に自分のおもちゃを直してもらったのがきっかけでした。

おもちゃが直った子どもが笑顔になり、ときには感謝の手紙が届くことも。「それが何より嬉しいですし、やりがいですね」と関口さん。おもちゃは子どもたちにとって友だちのようなもの。修理することで長く付き合っことができ、愛着が生まれる。子どもたちが大きくなってもうろうとしたモノを大切にすることを続けてほしいと関口さんたちは願っています。

県政
Q&A



県政に関する質問に
知事が答えます!

Q G7富山環境大臣会
合の成果と、今後の
県の取組みを教えてください。

A 5月15日から2日間にわたり開催されたG7富山環境大臣会合では、「気候変動」や「海洋ごみ」など7つのテーマについて意見交換が行われました。なかでも「資源効率性・3R」のテーマについては、

実際に連携して資源や廃棄物の有効利用を進める「富山物質循環フレームワーク」が採択され、G7伊勢志摩サミットの首脳宣言にも盛り込まれました。これは、レジ袋の無料配布廃止や「とやまエコ・ストア制度」、小型家電のリサイクルなどの本県の取組みが評価され、「富山」の名前が冠されたものと考えており、光栄に感じています。

こうしたことから、県では、このフレームワークに具体例として挙げられている「食品ロス・食品廃棄物削減」に向けた庁内プロジェクトチームを立ち上げるなど、ごみのリデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)、いわゆる「3R」をさらに進める取組みを始めたところであり、今後とも県民の皆さんと協力して環境保全活動を推進してまいります。

目次箱

皆様のご意見をお待ちしています。「元気とやま目次箱(知事への意見・提言)」係まで

●はがき・手紙:〒930-8501 県庁広報課 ●FAX:076-444-3478 ●インターネット: <http://www.pref.toyama.jp/tiji-form.html>

この件のお問合せは

県環境政策課 TEL.076-444-3141

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1705/index.html

25年連続出火率全国最小に貢献

富山を守る消防団



消防団は、地域防災力の中心として地域の安全・安心を担うとともに、地域コミュニティの維持、活性化にも大きな役割を果たしています。県では、県民の皆さんに消防団の活動や役割に理解を深めていただくように努めています。

25年連続 出火率全国最小

平成27年の富山県の出火率（人口1万人当たりの出火件数）は、1.74で、平成3年以来25年連続で全国最小となる見込みです。

これは、市町村、消防職員、消防団員、少年消防クラブ等の民間防火組織をはじめ、消防に携わる関係者の地道で粘り強い防火活動の努力と、県民の皆さん一人ひとりの高い防火意識の賜物です。

活躍の場面は様々

◎「いざという時」に備えて訓練

消防団は現在県内に15団あり、火災や災害の際には、消防署などの消防職員とともに災害現場で消火活動を行うほか、救助や救出、避

難誘導などの役割を担っています。

そのため、日頃から実践的な消火訓練や災害現場における食料搬送などの後方支援、負傷者の応急救護処置などの訓練を行い、「いざという時」に備えています。



放水訓練

◎家庭訪問による防火意識の啓発

県民の命や財産を一瞬にして奪う火災を無くすためには、一人ひとりの防火意識の向上が欠かせません。各家庭を訪問し、住宅用火災警報器の設置促進や高齢者世帯への火災予防を呼びかけることも重要な活動の一つです。



一人暮らしのお宅へ防火訪問

一人暮らしの高齢者宅への防火訪問の際には、団員が手作りした啓発グッズを配布するなど、それぞれの消防団が地域住民の防火意識向上のために工夫をしています。

◎地域コミュニティに根ざした活動

地域で開催される祭りやイベント等での「火の用心」の呼びかけ、消防行事や防災訓練への参加、消防署が実践する救命講習のサポート等を継続的に行っています。



小学校での防火教室

また、幼稚園や保育所、小学校で防火教室を実施し、子どもたちへ防火・防災の大切さを伝えていきます。

消防団を応援

「消防団応援の店」では、消防団員と消防団活動を地域ぐるみで応援するため、消防団員やその家族等を対象とした割引等のサービスを提供しています。これは、平成27年12月に高岡市で開始された市町村の制度で、現在では、射水市・魚津市・氷見市・南砺市でも導入されています。

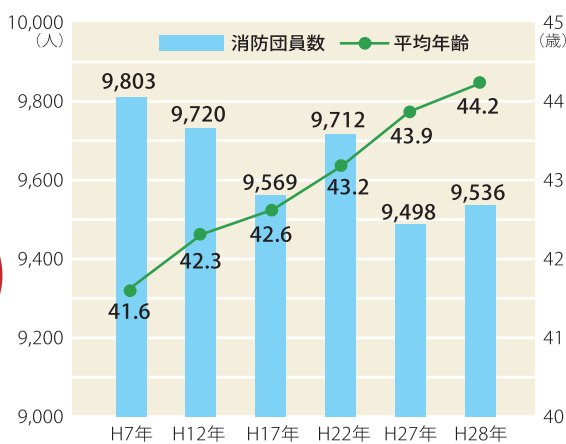


射水市の「消防団応援の店」
高岡市の「消防団応援の店ガイドブック」

地域を守る要として

県内の消防団員数は、平成28年4月現在（速報値）で9,536人

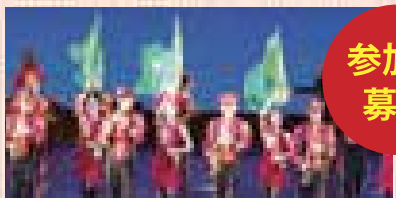
■富山県の消防団員数及び平均年齢の推移



と前年に比べて増加に転じた一方で、消防団員の平均年齢は43.9歳（平成27年4月1日現在）と、全国平均の40.2歳に比べて高齢化が進んでいます。県では、市町村や関係機関と連携して、県民の皆さんに消防団の活動や役割について理解を深めていただくとともに、消防団員が誇りを持って地域の安全・安心のため活躍できるよう努めてまいります。

地域防災力充実強化大会 in 富山2016

地域防災力の充実強化について理解を深めていただくための全国大会を富山で開催します。



富山県民会館

参加者募集

- 日時** 平成28年8月31日(水) 12時開場～17時15分(予定)
- 場所** 富山県民会館
- 内容** 基調講演、事例発表、アトラクション等
- 対象** どなたでも参加できます(参加無料)
- 申込方法** 事前のお申し込みが必要です。詳しくは、県消防課ホームページをご覧ください。

とやまの消防団員フォトコンテスト

将来の地域防災を担う若者への消防団活動に対する理解促進と、若手を中心とした消防団員の確保を目的として、フォトコンテストを開催します。

- テーマ** 消防団の活動
- 募集期間** 8月下旬から3箇月間(予定)
- 巡回展** 県内10か所程度で入選作品の作品展を行います。
- その他** 応募資格や応募方法などは県消防課ホームページでご案内する予定です。



作品募集

学科拡充や新設など、ますます発展し
挑戦を続ける県立大学のシンボルマークです。

入学定員100名増、看護学部開設など ますます魅力ある県立大学へ

富山県立大学は、県内産業界の発展や若者の定着などを図るため、「学生たちの未来や可能性をドンドン広げ、地域や社会にマスマス貢献する大学」を目指して、挑戦を続けます。

富山県立大学は、今日まで就職に強い大学、研究力の高い大学として高い評価を受けています。これからは県内産業に貢献する魅力ある大学として、教育研究分野の強化と入学定員増により、さらに発展します。

◎**学科拡充**
今年4月、「機械システム工学」で複合材料分野を、「知能デザイン工学」でロボット関連分野を強化し、定員を各10名増員しました。来年4月には、電気・電子系や様々なモノがインターネットにつながるIoT、防災・まちづくり等を強化するため、「電子・情報工学」と「環境・社会基盤工学」で合わせて45名増員します。

◎**全国初「医薬品工学」開設**
本県医薬品産業を支える人材を養成するため、来年4月に開設する「医薬品工学」(定員35名)では、バイオ医薬工学、製剤工学、医薬品材料工学など特徴的な授業を開講。医薬品の製造開発に関する知識や技術を修得できます。

◎**工学部入学定員100名増**
県内推薦枠も拡大!
学科の新設・拡充により、来年度は、平成27年度比で入学定員が100名増となります。また、県内出身学生が増えるよう県内推薦枠も66名以上に拡大します。

◎**看護学部開設**
高度化・専門化する医療現場に対応できる質の高い看護職を育成するため、平成31年4月に看護学部の開設を目指しています。

学科の拡充と 新学科開設

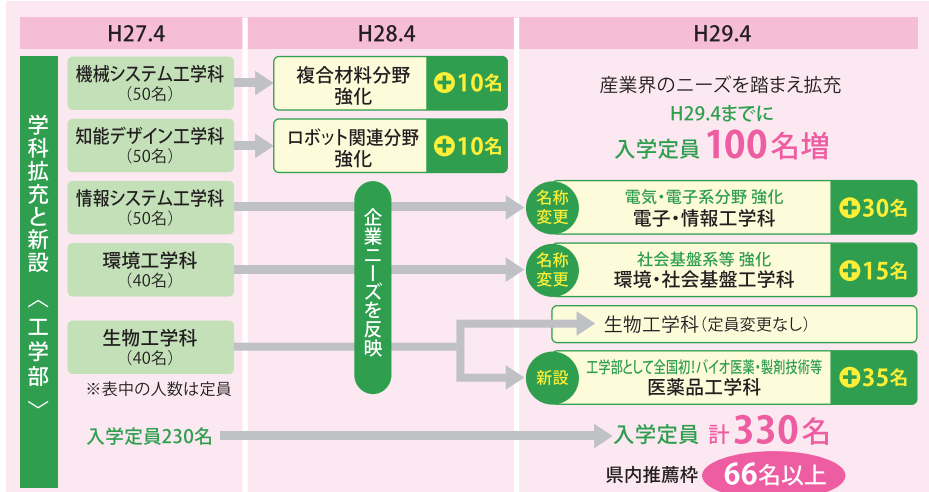
◎**魅力あるキャンパスの整備**
学生数の増加に対応するため、新校舎の建設などを計画しています。



高岡市の古府公民館で実施した理科教室

富山県立大学は、文部科学省の「地(知)の拠点整備事業(COC)」に選ばれ、「工学心」で地域とつながる『地域協働型大学』の構築を目指しています。学生が自治体や企業の方々と直接対話や交流を行い、地域産業の振興や超高齢社会への対応など地域の課題解決に向けて、一緒に考えよう取り組む

富山県立大学は、文部科学省の「地(知)の拠点整備事業(COC)」に選ばれ、「工学心」で地域とつながる『地域協働型大学』の構築を目指しています。学生が自治体や企業の方々と直接対話や交流を行い、地域産業の振興や超高齢社会への対応など地域の課題解決に向けて、一緒に考えよう取り組む



富山県立大学事務局
TEL 076-656-7500
http://www.pu-toyama.ac.jp/

＊ もっと詳しくお知りになりたい方へ ＊

● 保護者向け大学見学会 **要事前申込**
開催日 **9/18(日)**
学部各学科の特色、就職状況、入試に関する最新情報の説明、研究室見学
※詳細は、富山県立大学ホームページをご覧ください。

● 大学見学(お気軽にご連絡ください)
富山県立大学では、高等学校、PTAの皆様方からの大学見学のご要望にお応えしています。

もっとわかる!
富山県立大学WEBサイト
http://www.pu-toyama.ac.jp/

◎**全国トップクラスの就職率**
富山県立大学の就職率は毎年ほぼ100%を維持しており、「就職に強い大学」として高く評価されています。卒業生は、ものづくり企業や大手企業など様々なフィールドで活躍。富山の発展に資するため、県内企業訪問などを行い、学生の県内就職の促進に努めています。

富山県立大学卒業生の就職・進学率推移(%)

卒業年度	H23	H24	H25	H26	H27
就職率※1	99.2	98.0	100	100	100
進学率※2	34.5	32.0	33.9	37.0	32.0

就職率 3年連続 **100%**

※1 就職希望者に占める就職内定者の割合 ※2 学部卒業生に占める大学院等進学者の割合

元気 いっぱい! とやま にぎやかファミリー
県民みんなでお祝いしよう! 第4子以上のお子さんが生まれたご家庭を紹介!

上保さんご一家(砺波市)
パパ:俊男さん、ママ:有華さん
長男:俊慧くん、次男:賢智くん、長女:二智華さん、次女:華爾さん

松永さんご一家(富山市)
新しい家族が増えて、泣き顔沢山! 笑顔沢山! 大変だけど楽しい毎日です。
パパ:明大さん、ママ:久美さん、長女:清沙さん、次女:みらいさん、長男:脩吾くん、三女:彩未さん

とやま 未来の星
世界を目指す双子の競歩選手

そろって陸上の強豪・富山商業高校に進んだ2人。先に競歩を始めた弟の真二郎くんは、1年生でいきなり県高校総体優勝。監督の勧めで競歩選手になった兄の龍太郎くんも、昨秋の国体5千メートルに大会新記録で優勝しました。今年2月のジュニア選抜10キロ競歩では、龍太郎くんが3位、真二郎くんが7位。龍太郎くんは5月の世界大会にも出場しました。家では競技の話はしないという2人ですが、切磋琢磨して世界の舞台での活躍を目指しています。

山本龍太郎くん・真二郎くん(富山商業高校3年)
「世界と戦うには、全体的なレベルアップが必要」(龍太郎くん 左)「目の前の大会に全力を尽くし、誰にも負けない」(真二郎くん)



県内おでかけ情報

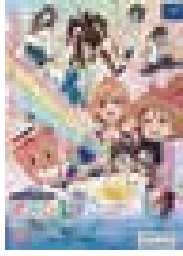
料金の()内は20名以上の団体料金

高志の国文学館

企画展「面白い箱! アニメづくりのスタジオの中へ」

期間 開催中～10月10日(月・祝)まで
料金 一般500円(400円)、大学生400円(320円)、小中高生無料
時間 9:30～18:00(入館は17:30まで)

アニメーション制作会社(株式会社 P.A.WORKS)に特別にご協力をいただき、富山を舞台としたアニメを中心とした構成で、アニメづくりの現場であるスタジオを展示室の中に再現しました。アニメ制作の舞台裏と、そこにこめられた作品づくりへの情熱とワクワク感を伝えます。



◎富山市舟橋南町2-22 TEL:076-431-5492

県民公園太閤山ランド

世界のカブトムシ・クワガタムシ展

期間 開催中～8月31日(水)まで
料金 無料 **時間** 9:00～18:00
場所 赤い屋根ギャラリー

世界最長のヘラクレスオオカブトムシ、世界最重量級のエレファントソウカブトなど、約20種類の世界のカブトムシ・クワガタムシを展示します。実際にカブトムシに触れる「ふれあいカブトハウス」もあります!世界のいろいろなカブトムシ・クワガタムシを見に行こう!



◎射水市黒河4774-6 TEL:0766-56-6116

立山山麓家族旅行村

手作りクラフト体験会

期間 開催中～8月28日(日)まで
料金 一般100円(工具貸出、材料支給)
時間 10:00～16:00
場所 管理棟

自然木(木の実や枝)を自由に加工して作ってみよう!

制作できるクラフトの例
 ①動物や車など
 ②バードコール(鳥寄せ笛)
 ③インテリアボード
 (壁掛けインテリア額)

※小学生以下は保護者同伴

◎富山市本宮花切割1-22 TEL:076-481-1748

県中央植物園

沖縄展「島の恵みー亜熱帯地域の植物資源の活用ーI」

期間 開催中～9月18日(日)まで
料金 一般500円(400円)、小中高生と70歳以上無料
時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)

亜熱帯海洋性気候帯に位置する沖縄には、さまざまな熱帯・亜熱帯地域産植物がみられます。この展示では、それらの植物と、人々の生活とのかかわりを紹介します。



◎富山市婦中町上巒田42 TEL:076-466-4187

8月号から「県広報とやま」を「i広報紙」「マイ広報紙」で配信します。

●アプリi広報紙 <http://ikouhoushi.jp/>

「i広報紙」は、いつでもどこでもスマートフォンやタブレットで広報紙を閲覧できる無料アプリ(通信費は利用者負担)です。ページめくり、拡大縮小なども簡単です。「i広報紙」ホームページにアクセスし、ダウンロードしてください。



●マイ広報紙 <https://mykoho.jp/>

「マイ広報紙」は、インターネットで広報紙の記事を閲覧できるサービスです。スマートフォンやパソコンから、「マイ広報紙」のホームページにアクセスしてください。

TOPICS 1 高速道路でお得に周遊 魅力あふれる岐阜旅を! ◎岐阜県観光誘客課 TEL:058-272-8393

本県と岐阜県とは、東海北陸自動車道が全線開通した7月5日を「富山・岐阜交流の日」と定め、さまざまな分野での交流を進めています。ぜひ岐阜県にお出かけください。

今年のギフトの夏は、お得なキャンペーンが盛りだくさん! 富山県と岐阜県飛騨地域の高速道路が2日間または3日間乗り降り自由となる「速旅 ぐるっと飛騨・富山ドライブプラン」

岐阜県内の高速道路が2日間乗り降り自由となる「快走G(ギフト)割!岐阜県周遊ドライブプラン」

さらに、この「快走G(ギフト)割!岐阜県周遊ドライブプラン」を利用すると、お得なサービスを受けられる宿泊プランあり!

詳細はホームページで。(めぐる旅キャンペーンサイト)
<http://www.kankou-gifu.jp/feature/drive2016/>

TOPICS 2 知事のタウンミーティング(富山県経済・文化長期ビジョン)の開催について

県では、富山県の10年先、20年先、30年先を見据え、経済、文化、これらを担う人づくりを中心に「富山県経済・文化長期ビジョン」を策定します。知事がその想いを語り、ご意見をお伺いしますので、ぜひ、ご参加ください。

県西部会場 開催日時:8月7日(日) 14:00～16:00(開場13:30) ●定員:200名(先着順)
 会場:高岡市ふれあい福祉センター多目的ホール ●参加料:無料

新川会場 開催日時:8月21日(日) 14:00～16:00(開場13:30) ●事前申込不要
 会場:ホテルグランミラージュ2階「天翔の間」 (臨時保育室を設けています)

◎内容についてのお問い合わせは…県知事政策局(総合計画・政策評価担当) TEL:076-444-9609

県政クイズ

○の中に言葉を入れてください。(ヒントは「特集1」にあります。)

富山県は○年連続出火率全国最小です。

正解者の中から10名の方に、

ガトーショコラ(大)1個をプレゼントします。

(社会福祉法人むつみの里であい工房)

はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢と本紙の感想を記載し、下記まで。当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。※ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理のもとで取り扱い、アンケート集計とプレゼント発送にのみ利用します。

宛先/〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課「県広報とやま8月号クイズ係」 ●締切8月24日(水)必着



元気レシピ かぼちゃのスープ

1人分 約230kcal



舟橋村特産の「かぼちゃ」でスープを作り、「枝豆」を散らしました。暑い夏には冷やして冷製スープにするのもおすすめです。朝食やおやつにもどうぞ。

【材料・分量(4人分)】

かぼちゃ……1/4個(450g)	牛乳………300cc
たまねぎ……1/2個	塩・こしょう……少々
水………350cc	バター ……大さじ2(20g)
コンソメスープの素 ……1個(5g)	生クリーム……適量
	枝豆 ……適量

※作り方※ ① かぼちゃは種と皮を除き、適当な大きさに切る。たまねぎは薄切りにする。② 鍋にバターを溶かして玉ねぎをしんなりと炒め、かぼちゃを加えて炒める。③ 全体に油がまわったら水とコンソメを加え、かぼちゃが柔らかくなるまで煮る。④ 牛乳を加え(煮立てない)、塩・こしょうで味を調えてミキサーにかける。(冷蔵庫で冷やす。)⑤ 器に盛り、生クリームをかけ、塩ゆでした枝豆を数粒散らす。

〈協力〉舟橋村食生活改善推進協議会

県広報とやま
 次回発行日は
 10月2日だよ!



◆県広報とやまに関するご連絡、ご質問はこちら

〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課あて
 TEL.076-444-3134 FAX.076-444-3478
 E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください
<http://www.pref.toyama.jp/form.html>

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折込みにより各家庭にお届けします。県の各施設や市役所・町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、広報課のホームページで閲覧できます。

●広報課ホームページhttp://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1118/

平成28年8月7日発行 企画・発行 富山県経営管理部広報課(富山市新総曲輪1番7号) 編集協力(株)チューエツ
 ※「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油インキと再生紙を使用しています。※下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、広告の掲載については、(株)ホープ(TEL.092-716-1404)までお問い合わせください。

モバイル県庁

スマートフォンや携帯電話からも県の情報を閲覧できます。(右のQRコードから)

